

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 10 月 13 日 (2011.10.13)

【公表番号】特表 2010-517478 (P2010-517478A)

【公表日】平成 22 年 5 月 20 日 (2010.5.20)

【年通号数】公開・登録公報 2010-020

【出願番号】特願 2009-548295 (P2009-548295)

【国際特許分類】

H 0 4 W 4/08 (2009.01)

H 0 4 W 52/02 (2009.01)

H 0 4 W 68/02 (2009.01)

【F I】

H 0 4 Q 7/00 1 2 8

H 0 4 Q 7/00 4 2 2

H 0 4 Q 7/00 5 2 1

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 8 月 24 日 (2011.8.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

L T E (long term evolution) の U E (user equipment) におけるアイドルモードからのページングの D R X (Discontinuous Reception) のための方法であって、

前記方法は、

第 2 の値モジュロ第 3 の値から第 1 の値を得るステップであって、前記第 2 の値は、前記 U E の I M S I (international mobile subscriber identification) から得られ、前記第 3 の値は、前記 U E の D R X (discontinuous reception) サイクルから得られる、ステップと、

第 5 の値を前記第 3 の値で割ることから第 4 の値を得るステップと、

前記第 1 の値および前記第 4 の値に基づいてページングフレームを得るステップと、

アイドルモードにおいて、前記 L T E の U E によって、前記得られたページングフレームにおけるページング、および前記得られたページングフレーム以外のフレームの D R X におけるページングのためにモニタするステップと

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記 U E の D R X サイクルは、他の U E の D R X サイクルと異なることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

L T E (long term evolution) の U E (user equipment) であって、

送信機および受信機に動作可能なように結合されるプロセッサ

を備え、

前記プロセッサは、第 2 の値モジュロ第 3 の値から第 1 の値を得るように構成され、前記第 2 の値は、前記 U E の I M S I (international mobile subscriber identification) から得られ、前記第 3 の値は、前記 U E の D R X (discontinuous reception) サイクルから得られ、

前記プロセッサは、第 5 の値を前記第 3 の値で割ることから第 4 の値を得るようにさらに構成され、前記プロセッサは、前記第 1 の値および前記第 4 の値に基づいてページングフレームを得るようにさらに構成され、

アイドルモードにおいて、前記プロセッサおよび受信機は、前記得られたページングフレームにおけるページング、および前記得られたページングフレーム以外のフレームの D R X にあるページングのためにモニタするように構成される

ことを特徴とする L T E の U E 。

【請求項 4】

前記 U E の D R X サイクルは、他の U E の D R X サイクルと異なることを特徴とする請求項 3 に記載の L T E の U E 。

【請求項 5】

L T E (long term evolution) ネットワークデバイスであって、

第 2 の値モジュロ第 3 の値から第 1 の値を得るように構成されるプロセッサであって、前記第 2 の値は、U E (user equipment) の I M S I (international mobile subscriber identification) から得られ、前記第 3 の値は、前記 U E の D R X (discontinuous reception) サイクルから得られる、プロセッサを備え、

前記プロセッサは、第 5 の値を前記第 3 の値で割ることから第 4 の値を得るようにさらに構成され、

前記プロセッサは、前記第 1 の値および前記第 4 の値に基づいてページングフレームを得るようにさらに構成され、

前記 U E がアイドルモードである場合に、前記プロセッサは、前記得られたページングフレームにおいて前記 U E をページングするようにさらに構成される

ことを特徴とする L T E ネットワークデバイス。

【請求項 6】

前記 U E の D R X サイクルは、他の U E の D R X サイクルと異なることを特徴とする請求項 5 に記載の L T E ネットワークデバイス。

【請求項 7】

ワイヤレスの L T E ネットワークデバイスは、基地局のコンポーネントであることを特徴とする請求項 5 に記載の L T E ネットワークデバイス。